

小牧山城ガイドマップ

① 屋敷跡伝承地

信長居城時から曲輪があり、屋敷があったといわれています。



⑤ 空堀跡

家康の改修により築かれたもので、山頂を守るように横堀があります。



⑦ 虎口

家康の改修により築かれたものです。



おおてみち 大手道

小牧山城の正面ルートにあたります。

② 大手口

城の正門です。



③ 土塁

市役所跡地に復元整備された土塁。小牧・長久手の合戦の改修で築かれました。



④ 桜の馬場

中腹の曲輪のなかでは最も大きなものです。



⑥ 搦手口

城の裏門にあたる出入口。



山頂付近

⑧ 小牧山歴史館 (旧 小牧市歴史館)

鉄筋コンクリート造の模擬天守で、昭和43年に平松茂氏(故人)から寄贈されました。戦国時代の小牧山に関する展示へ改装し、令和5年4月にリニューアルオープンしました。

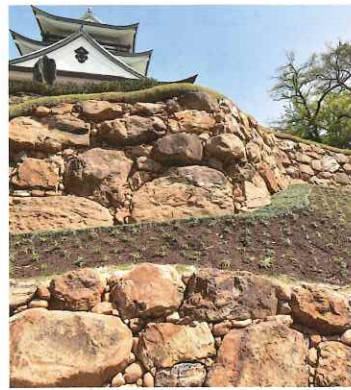
○開館時間：午前9時～午後4時30分
(入館は午後4時15分まで)
○常設展示室入場料：一般200円 団体(30人～) 100円
18歳以下は無料
(上記入場料でれきしるこまき常設展示室へも入場可能)
○休館日：第3木曜日
(ただし祝日の場合は次の平日)、年末年始(12月29日～1月3日)
○電話：0568-72-0712



■ 石垣

山頂をめぐる斜面に連続して石垣が積みまれています。信長築城時の石垣で、近世城郭石垣のルーツであると考えられます。高さは2.5～3.8mもあったと推測され、石材の中には1石2トン以上の重さがあるものも使われています。

(復元整備された石垣)



帯曲輪地区東部

小牧山の東麓部は土塁、堀、井戸などが復元整備されています。

⑨ れきしるこまき (小牧山城史跡情報館)

小牧山の歴史や自然を伝えるガイダンス施設です。近年の発掘調査により明らかになった、織田信長が築いた小牧山城の石垣や城下町、小牧・長久手の合戦など小牧山を取り巻く歴史を模型や映像によって紹介しています。

○開館時間：午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
○常設展示室入場料：一般200円、団体(30人～) 100円、18歳以下は無料
(上記入場料で小牧山歴史館常設展示室へも入場可能)
○休館日：第3木曜日(ただし祝日の場合は次の平日)、年末年始(12月29日～1月3日)
○電話：0568-48-4646



⑩ 帯曲輪

東麓の曲輪群は家臣団の屋敷跡と考えられています。



⑪ 虎口

家康の改修により築かれたものです。



⑫ 井戸跡

信長居城時の井戸跡を復元しました。



⑬ 土塁断面展示施設

家康の改修により築かれた土塁の断面を見ることができます。

